「農 場 通 信 3」

２学期（三者懇談号）12／17～21

農場から報告　～地域交流と農場の活性化を推進します～

～農場の息吹を感じて～

■ 「宇宙大豆」栽培で味噌製造

● 5世代目を栽培して6世代目を収穫

平成２３年から継続してきた宇宙大豆栽培も今年度６世代目の収穫となります。

平成２６年度より、宇宙大豆を使用した味噌の製造を実施し、３世代目・４世代目使用の『宇宙大豆みそ（合わせ味噌）』を製造しました。

平成２７年度は、４世代目・５世代目大豆を使用した『宇宙大豆みそ（白味噌）』を製造し、収穫感謝祭にて限定 100 名様に無料配布とアンケートに答えていただくプロジェクト活動も継続しました。

来年度は「赤味噌」の製造をする予定です。

【宇宙大豆５世代目栽培】　【６世代目収穫；１２／１】

【今回のパッケージ】　【収穫祭１００名 ｱﾝｹｰﾄ 】

■ 第50回 収穫感謝祭【記念祭】～もてなし農産物市場～

●「もてなし農産物市場」を開催　～地域から約2000名以上の方々が来校～

１１月７日（土）第５０回収穫感謝祭【記念祭】が多くの来賓を招いて開催されました。当日は、生徒の模擬店・発表広場での演奏（アカペラ・吹奏楽・軽音楽・郷土芸能太鼓）・シンガーソングライター伸太郎さんなどの演奏がありました。また、もてなし農産物市場では、生徒が栽培した生産物を安価で販売し、保護者や地域の方々に大好評でした。

【第５０回開祭式・式典】

【農　産　物　販　売】（もてなし農産物市場）

【発表ステージ】　伸太郎さん

郷土芸能部演奏

吹奏楽部演奏

【５０周年記念・お楽しみ抽選会】（学校長が抽選）
学校生産物を賞品として抽選会を実施

【神農神社への奉納】

７日当日、フランス式庭園内「神農神社」にて校長先生・教頭先生・事務長さん・農業クラブ会長・生徒会長が収穫を感謝して供え物を奉納しました。この神社は、本校２７回卒業生が寄贈したもので、１９３３年（昭和８年）に造られました。

◆「神農神社」は文化財

「神農」とは古代中国の“三皇五帝”の一人で、農業と医薬の神です。　本校が伊勢町にあった時代には庭園の北西に祭られ、田植祭や収穫祭など農業の行事にはその前で全校的な神事を行いました。

■　ポニー（ハッピー）が来ました。 11月9日

●ファームクラブへ「ポニー」のハッピーが来ました。

１１月９日（月）ファームクラブへポニーがきました。名前は「ハッピー」です。平成２０年４月２０日生まれで年齢は７歳になります。産地は長野県です。

見学を希望される場合は、ファームクラブ顧問の河野先生に許可を得てから行ってください。

【　ハッピー　】ファームクラブ

■　平成28年度用「国土緑化運動・育樹運動標語」 全国第1位を受賞【快挙達成】

●2S　石川良和君が国土緑化運動標語で全国第1位【特選】　（H28年用の全国標語に決定！）
県内入賞者は、３Ｇ兼城ポール君・２Ｅ井上大雅君２名が優良賞を受賞

「平成 28 年度用国土緑化運動・育樹運動標語」募集について、県入賞の優秀賞・優良賞を３名が受賞しました。この中で、全国３６都道府県３１５点から石川君が特選（全国第１位）となり、全国へ配布される緑化ポスターに記載される標語になりました。石川良和君の特選作品**「夢託す　小さな苗に　大きな未来」**

■『黎明米』 コシヒカリ・もち米の販売

●農場の井戸水で栽培した『特別米』を販売

名称は『黎明米』です。うるち米（コシヒカリ）ともち米（コガネモチ）の収穫を行いました。

三者懇談に間に合うよう注文を取りましたので、三者懇談にて代金引換にてお渡しいたします。

是非、農林高校の『新米』を味わってください。

１月に第２回目注文販売します。

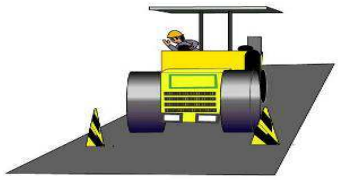
注文票を１月に生徒に配布しますので、注文してください。

【もち米は5kg 袋のみ】

【稲刈りの様子】

■　農場南門からの道路舗装完成（アスファルト舗装）　環境土木科施工授業

●環境土木科生徒が現場で施工実習体験を実施　（土木施工技術）



１２月９日（水）～１１日（金）の３日間、農場南門から農場本部までの約１００ｍの舗装を実施。環境土木科生徒が実習授業の一環として施工の現場を体験・見学しました。

平成２６年度環境土木科卒業生の駒田龍紀君が現場監督補助として現場で活躍していました。

【施工前（舗装前）】

【環境土木科生徒が参加】

【ローラーによる舗装整備】

【アスファルト施工】

【舗装前 状況】

【舗装 完成１２／１１】

■　フランス式庭園花壇飾花　（NORIN と表示）（10／23）

●フランス式庭園内の花壇へ環境美化活動を実施

１０月２３日（金）収穫感謝祭前の環境美化活動によるフランス式庭園花壇を飾花しました。

【NORIN と飾花】

■　保育園児との動物ふれあい活動　（10／23）

●システム園芸科「生物活用」での園児との交流を実施

１０月２３日（金）玉川保育園児との動物ふれあい活動による交流を実施しました。３年システム園芸科生徒が生物活用の授業で実施しました。

■　文部科学省教科調査官【田畑先生】来校　（11／26）

●平成27年度　学習指導実践研究協力校事業により、文部科学省教科調査官の田畑先生が来校
システム園芸科「地域と農業Ⅱ」（専門学校山梨県立農業大学校とのカリキュラム連携）
森林科学科及び造園緑地科「デュアルシステム実習」の実践発表を視察しました。

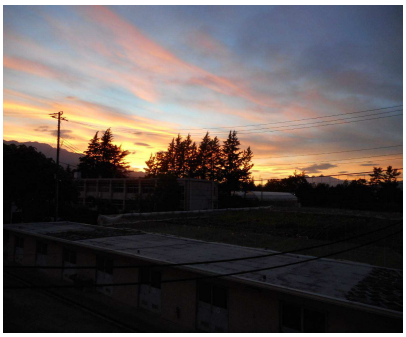
１１月２６日（木）学習指導実践研究協力校事業により、文部科学省教科調査官田畑淳一先生が来校されました。当日は、システム園芸科の「地域と農業Ⅱ」による県農業大学校とのカリキュラム連携に参加した生徒の実践発表を聞きました。また、森林科学科及び造園緑地科で実施している「デュアルシステム実習」の実践発表を聞きました。日頃の実習を通しての実践学習から主体的に学んだ内容を発表しました。

【システム園芸科見学】

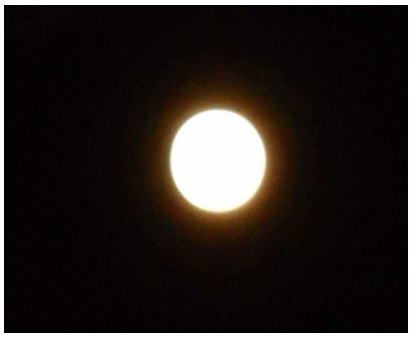
【森林科学科見学】

【造園緑地科見学】

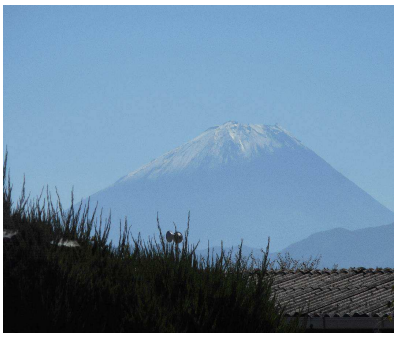
◆『農場からの写真』



【7／13　農場本部からの夕焼け】



【9／28　スーパームーン】



【10／10　富士山初冠雪】

【10／13　造園緑地科生徒によるプラタナス整備】
（テニスコート駐車場～正門）

【10／23　森林科学科生徒によるプラタナス整備】
（テニスコート北側通路～育林棟）

問合わせ先；農場長「村松」　学校電話055－276－2611